

### みずほCustomer Desk Report 2018/05/01号(As of 2018/04/30)

国際為替部 為替営業第二チーム

#### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	109.10	1.2123	132.26	1.3769	0.7573
SYD-NY High	109.45	1.2140	132.54	1.3792	0.7582
SYD-NY Low	108.96	1.2065	131.87	1.3715	0.7526
NY 5:00 PM	109.34	1.2081	132.05	1.3766	0.7530
NY DOW	24,163.15	▲148.04	日本2年債	-	-
NASDAQ	7,066.27	▲53.53	日本10年債	-	-
S&P	2,648.05	▲21.86	米国2年債	2.4900	0.82bp
日経平均	-	-	米国5年債	2.7989	▲0.42bp
TOPIX	-	-	米国10年債	2.9541	▲0.37bp
シカゴ日経先物	22,450	▲15.00	独10年債	0.5590	▲0.95bp
ロンドンFT	7,509.30	7.09	英10年債	1.4165	▲2.75bp
DAX	12,612.11	31.24	豪10年債	2.7795	▲4.80bp
ハンセン指数	30,808.45	527.78	USDJPY 1M Vol	6.73	0.19%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	7.24	0.01%
NY金	1,319.20	▲4.20	USDJPY 6M Vol	7.75	0.03%
WTI	68.57	0.47	USDJPY 1M 25RR	-0.55	Yen Call Over
CRB指数	201.98	0.59	EURJPY 3M Vol	7.13	0.03%
ドルインデックス	91.84	0.30	EURJPY 6M Vol	7.70	0.00%

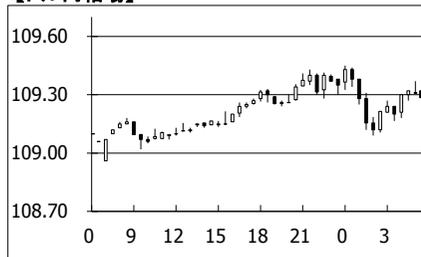
#### 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月30日	10:00	中	製造業/非製造業PMI	4月 51.4/54.8 51.3/54.5
	21:30	米	個人所得/支出	3月 0.3%/0.4% 0.4%/0.4%
	21:30	米	PCEコア(前月比/前年比)	3月 0.2%/1.9% 0.2%/1.9%
	22:45	米	シカゴ購買部景況感	4月 57.6 58.0

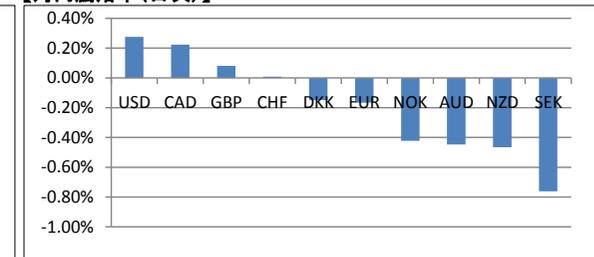
#### 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月1日	13:30	豪	RBAキャッシュレート	- 1.50% 1.50%
	17:30	英	マーケット製造業PMI	4月 54.8 55.1
	22:45	米	マーケット製造業PMI	4月 56.5 56.5
	23:00	米	建設支出(前月比)	3月 0.5% 0.1%
	23:00	米	ISM製造業景況指数	4月 58.4 59.3

#### 【ドル円相場】



#### 【対円騰落率(日次)】



#### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-109.50	1.2030-1.2100	131.80-132.30

#### 【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は「方向感なくもみあい」となった。日本が休場ということもあり、総じて流動性が低い中、米大手企業の決算発表や米連邦公開市場委員会(FOMC)声明、米国の一部同盟国に対するアルミ・鉄鋼関税の提供除外措置失効などが意識され、上値を押さえられた。本日は「高値圏でのみみあい」を予想。欧州休場、また週末に米雇用統計を控えていることなどから市場参加者の様子見姿勢は強まろう。総じて方向感に欠ける展開が続くと予想。

アジア	先週金曜日の南北首脳会談の場で金委員長が「日本と対話する用意がある」などと発言したとの報道や、「本邦通信大手傘下の米携帯会社が経営統合することで合意した」といったニュースが週末に伝わると、週明けのオープンにはほぼ影響なく、シドニー時間のドル円は109.15レベルでオープン。極めて流動性が薄い中で一時108円台をつける場面が見られたものの、すぐに109円台を回復する展開に。その後、東京・上海といった主要マーケットが休場となる中で市場参加者も限られ、109円台前半での閑散とした取引が続く。109.15レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間を109.15レベルでオープンしたドル円は109円台前半で小動きに推移し109.37レベルでニューヨークへ渡った。一方、ポンドドルは下落。不法移民の英国国外追放に関する内務省の政策をめぐり、事実と異なる発言をしたことを認めつつ英内相が辞任したことや5月3日英地方選では織込済みとも言えども保守党の大敗が予想されていること、そして、4月19日にカーニ-英中銀総裁が「英指標はまちまち、5月以外にも合点ある」との認識を示したため5月10日の利上げ観測が後退していること等を背景にポンドは軟調推移となった。1.3773レベルでオープンし約2か月来の安値1.3715を付け1.3728レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は、109.37レベルでオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、109.43まで上昇するが、米3月PCEコア、個人支出が予想と一致する一方、個人所得が予想を下回ったことからドル売りが強まり、109.28まで反落する。続いて発表された4月シカゴ購買部協会景況指数、ならびに米3月中古住宅販売契約も予想を下回ったことから軟調な推移が継続。その後は株式市場が堅調に推移する中、円売りが優勢となり109.45まで戻すものの、このレベルでは売り意欲は強く、109.50付近では上値重く推移した。午後に入ると、米外食チェーン大手の予想を上回る決算発表を受け堅調に推移していたが、上げ幅を縮小させる展開に円買戻しが強まり、109.09まで下落する。終盤に掛けてはドルが再び買い戻される展開に109.37まで戻し、結局109.34レベルでクロスした。一方、独3月小売売上高(前月比)、独4月CPIが予想を下回ったことから、海外市場で売りが強まり、1.2073まで下落したユーロドルは、1.2078レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ上値の重い展開が続く1.2065まで下落する。午後に入り明日の欧州休日を控えたショートカバーと見られる買いに1.2106まで戻すものの、終盤に掛け再びドル買いが優勢となったことから1.2073まで反落し、1.2081レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 矢野・鶴田